

能登少年自然の家の平成28年度管理状況

様式1

施設所管課	教育委員会生涯学習課
施設管理者	一般財団法人石川県民ふれあい公社 理事長 良澤和俊
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日
中期経営目標 (H26～H28)	① 利用者を3年間で2%増加させます。 ② 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 ・クレーム対応研修の受講 利用者の苦情・意見の把握・対応 <ul style="list-style-type: none"> ・利用団体アンケートの実施(65通) ・利用者ニーズの反映 (野外炊飯場の道具置き場変更、船外機整備) 自主事業の企画・実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「いのちのふしぎ」、「冬の贈り物」など4事業の実施(149人参加) 体験活動プログラムの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・海洋チャレンジプログラムの実施(2回/101人参加) ・子ども自然学校の開催 16プログラム(632人参加)
② 広報活動	施設の情報提供、広報、広告 <ul style="list-style-type: none"> ・常に新しい情報を提供できるようホームページの充実 ・主催事業広報用リーフレットの作成・配付 ・近隣の小中学校をはじめ、企業や公民館等を訪問するなど施設利用をPR ・新聞等マスコミ関係イベント情報を提供

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H24年度 (基準値)	H26年度	H27年度	H28年度	前年度比	H28年度 (目標値)
(1) 利用者数	21,994人※	22,890人	23,670人	22,394人	94.6%	22,400人
(2) 利用者アンケート における満足度						
利用者サービス	99.2%	100.0%	100.0%	100.0%	0% ¹	95%以上
施設の維持管理	95.8%	97.1%	100.0%	98.5%	1.4% ¹	95%以上

※過去5年間における利用者のばらつきが大きいため、実績値をH20～24の平均とした

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る対前年度増減理由>

指標	対前年度増減理由
利用者数	少年団体等の利用の減少による減

<利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数67件）>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	89.6%	10.4%	0%	0%
施設の維持管理	58.2%	40.3%	1.5%	0%

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃：毎日1～2回 ・ 特別清掃（床ワックスがけ）：年1回
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備：年6回 ・ 簡易水道検査：年1回 ・ 鼠、昆虫等の防除（年1回） ・ 合併処理施設 点検（維持管理）月4回×12ヶ月 ・ 消防用設備：年2回 ・ 貯水槽清掃：年1回
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草刈り 適宜
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設全体の警備（常駐、夜間警備（宿泊者がいる場合）、巡回警備等）及び駐車場管理を毎日実施
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 船外機整備、厨房水栓修理等

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急連絡網、危機管理マニュアル、消防計画等の見直し・作成 ・ 避難訓練の実施 年2回（5/14、3/15） ・ 海難防止講習会実施 年2回（7/16、3/9）
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
能登少年自然の家	178	0	
合計	178	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
食事料	19,801	—	
寝具料	1,535	—	
暖房・カヌー利用料等	444	—	
合計	21,780	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	34,149	人件費	27,325
利用料収入	21,780	光熱水費	4,539
その他	4,045	修繕費	2,002
		その他	24,360
合計 ①	59,974	合計 ②	58,226
収支差額 ①-②	1,748		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成28年4月	ドアの音は夜少し気になるので配慮してほしい	ドアクローザーを調整し閉まる際の音を減らした。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の学校、公民館、スポーツ少年団等を訪問し、施設PRに努めるとともに、ホームページの充実を図るなど積極的に情報発信を行っている。 ・利用者のニーズに応じたプログラムの改善や新規開発を行い、実施している。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全性を考慮し、大型カヌーの船外機の整備などに積極的に対応している。 ・施設内は常に清潔に保たれており、利用者の要望に対応するなど適切な管理がなされている。また、館内の展示を工夫し、利用者の学習環境作りに努めている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置が適切になされている。 ・非常時の緊急連絡網、消防計画、海洋活動に係る安全規程等が定められ、安全対策が適切である。 ・関係機関と連携した海難防止講習会を実施している。 ・個人情報保護や宿直業務など、仕様書等に基づき、適切な管理運営がなされている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づき適切な管理運営を行うとともに、施設利用のPRや利用者満足度の高いサービスの提供に積極的に取り組んでいる。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--